

北九州子どもと教育のために手をつなぐ会

「秋の共育集会」

デジタル教育は子どもの学力を破壊する!?

～タブレットは来たものの・・・～



日時：11月27日（土） 13：00～15：00

会場：ウェルとばた 8階 83・84会議室

資料代：200円



昨年コロナ下で学校がお休みの時期が続き、自宅でも授業を可能にということでタブレットが子どもたち一人一人に配られました。

さてさて、このタブレットを使っただけのデジタル教育ってどういうものなのでしょう…？

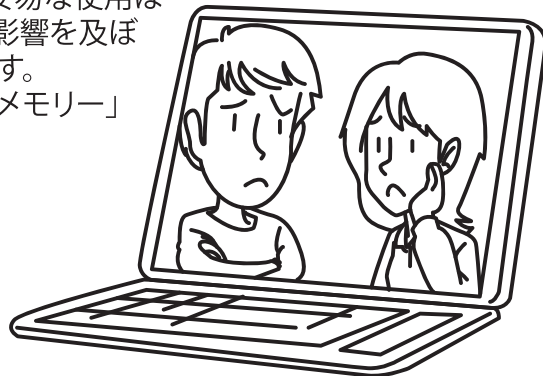
私たち手をつなぐ会が考えている教育とは、「人間的であたたかいゆとりある教育の場」としての学校で子ども達が育つこと。その先にあるのは、学習だけでなく人と人のつながりも含め全人的に発達を保障することに意義があると考えます。

タブレットを中心とした教育にその役割が果たせるのか、保護者の皆さんもデジタル教育について気になることをおしゃべりしませんか？

～ 辻 元^{つじ はじめ}さんの問題提起 ～

週刊新潮6月3日号に、辻元さん（上智大学理工学部情報理工学科教授）の「小中学生の親必読!『デジタル教科書』が子どもの学力を破壊する」が特集で掲載されました。そこで提起されている内容を噛み砕いて報告します。

辻元さんは理系の研究者です。デジタルには精通されている方だからこそ、「デジタル教材の安易な使用は子どもの学力に深刻な影響を及ぼす」と警告を発しています。キーワード「ワーキングメモリー」とは？…



13：00 開会あいさつ
提案
現場からの報告
保護者からの報告
意見交換
まとめ
15：00 閉会あいさつ

※託児はありません。
新型コロナへの感染対策として、
スイーツの販売も行いません。

お問い合わせ

T E L 090-7445-9228 (葉山)